

# 昭和50年度 和歌山県文化奨励賞

こ ばやし けん た ろう  
小 林 憲 太 郎

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：兵庫県

生 年：明治27年

## ◎業績及び経歴

幼少の頃から伊東隆三郎氏に能楽を師事、大正9年能楽師として和歌山市で独立、「観諷会」を主宰されてきた。

以来50有余年芸一筋に生きぬいてこられ、その間数々の大曲を演じ、特にその素謡は、稀に見る至芸であると高く評価されている。

明治維新以後衰退の一途をたどった紀州能楽界の再興につくされた熱意と指導力は、県下各地に同好者をえるようになり、現在の隆盛に導く基盤を築かれた功績は大きい。

昭和44年和歌山市制80周年にさいし文化功労者として表彰されているほか、和歌山文化協会・和歌山県邦楽芸能協会の常任幹事に選ばれ、本県文化の発展に寄与されるとともに後進の指導育成にも貢献されている。